



平気な顔でも

心臓ドキドキ

明春小学校に入学が予定されている児童は246人。11月10日から30日まで各学校ごとに健康診断が行われました。南小学校ではお母さんに付き添われた22人が緊張ぎみに校門をくぐっていました。五年生のお姉さんに引率された子供たちは自分の名前をハキハキ答え、心は早くも一年生気分。中にはこんな子も「せんせい、ぼく、がっこうにはいれる?」「ウーム…大丈夫」「ヤッター!!」

## 人口と世帯数

(住民基本台帳による)

|                 |        |
|-----------------|--------|
| 10月31日現在        | (前月比)  |
| 総人口 24,735人     | (2人減)  |
| (出生 26人 転入 48人) |        |
| (死亡 13人 転出 63人) |        |
| 男 12,026人       | (8人増)  |
| 女 12,709人       | (10人減) |
| 世帯数 7,299世帯     | (6世帯減) |

町民待望の

# 105号バイパス(山森〜あけぼの町)開通



十一月十三日国道一〇五号線バイパス南側(小森〜あけぼの町間)四千四百九十メートルが供用開始されました。同バイパスは、町内の交通渋滞を解消するため十三年の歳月と、四十二億八千万円の巨費を投じ完成したものです。東鷹巣橋で開通式典が行われ、テープカットのあと糠沢・米沢佐一郎さん(七六)一家三代夫婦を先頭に東鷹巣橋の渡り初めが行われました。

国道一〇五号線は昭和四十五年に国道認定され、本荘市を起点に本荘由利圏と鷹巣阿仁圏を通り国道七号線に結ぶ重要幹線で、総延長百八十一・一キロの一般国道です。

鷹巣バイパスは、町内の交通混雑解消とバイパス周辺の地域開発を整備するため、小森地内から陣場岱を南北に縦断し、米代川を渡りJR奥羽線と交差し大堤にいたる六千八百三十七メートルです。

昭和五十年年度に路線の基礎調査、五十一年度から用地買収、五十三年度から本格的な工事に取りかかり、五十六年度に脇神大橋に着手、総事業費四億二百万円で、五十九年に完成。同路線最大の工事だった東鷹巣橋(三百八メートル)は、五十五年から六十二年まで総工費十九億千九百万円を投じたものです。

路線全般は、幅員二十五メートルの四車線計画ですが、当面は

二車線、幅員十四メートル(車道六・五メートル、両側歩道各三メートル)で、総工費四十二億八千万円を投じました。

現地で行われた式典では、ときおり肌寒い季節風が吹くなか、大勢の町民に見守られながら出川町長はじめ関係者のテープカット、くす玉が割られ、この日を待ちわびた町民とともに渡り初めをしました。

緩子上町、下町の太鼓もくり出し、開通式に花をそえました。

東鷹巣橋兩岸の親柱には、日本一の太鼓が形どられています。また高欄には、わが町の由来を物語る白鷹がデザインされ注目を集めており、これでまたひとつ町の名所が増えました。

この開通により車の流れが一変し、鷹巣橋付近は従来の渋滞はほとんど見られず、ドライバーには好評です。

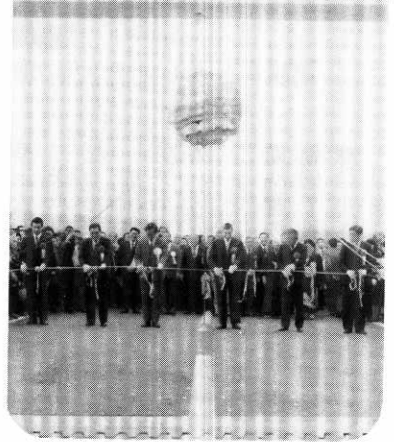
広報たかのす

今後は、あけぼの町から大堤までの北側二千三百六十メートルの工事に着手しますが、家屋の移転や、JR奥羽線との立体交差（三百八十メートル）などが残っており、全線開通は昭和六十七年度となっています。



▶「大変名誉なことです」  
渡り初めをした米沢さん一家

一般国道105号鷹巣バイパス



▶11時30分打ち上げ花火を合図に  
喜びのテープカット



▲「大太鼓の町、ならではの光景」



出川 禮一  
11月1日～15日

■6日(金) 鷹巣町戦没者追悼式。三年に一回町主催で行うもので、二百人余りの遺族のご出席のもと、厳粛に追悼が執行された。

■8日(日) 竜森小学校創立百十周年記念式典。明治十二年七日市小学校小猿部分教室として、与助岱に創立され、その後、校名・校地・学区に幾多の変遷を経て現在地に昭和四十八年建築された。また、この日鷹巣阿仁青年会議所承認伝

に米代川架橋の長大橋（三〇八メートル）を含め、延長四・四九メートルの部分供用が本日より開始された。（工事費四十二億四円余）これによって市街地の交通が大きく緩和された。尚全体事業としての国道七号線までの残り、二・三六キロメートルの早期完成が強く望まれる。

■15日(日) 南中学校創立四十周年記念式典及び生活改善グループ十五周年記念式典に出席した。

■1日(日) 3日(火) 鷹巣町産業祭・文化祭が体育館をはじめ三会場に、盛大にくり広げられ、多くの参観者で終日賑わいを見た。

最終日は第五回女子駅伝兼秋田内陸縦貫駅伝競走大会が生憎の雨の中で行われ、ゴールが体育館前となり一層の盛り上がりを見せた。

■5日(木) 東北地方治水大会が盛岡市で開かれ出席した。

達式があり出席し祝辞を述べた。

■9日(月) 鷹巣婦人会創立四十周年記念式典があり出席した。

■11日(水) 身体障害者更正協会創立三十五周年記念式典に出席した。

■13日(金) 一般国道一〇五号鷹巣バイパス開通式が行われた。昭和五十一年度より用地買収に入り、五十三年度より工事に着手。特





通訳をとおしてアメリカ農業の実態が詳細に説明された

## アメリカ視察研修レポート

# 小さくなった地球とその裏側をみて

鷹巣町長 出川 禮一

日米関係は貿易摩擦や農産物の輸入などの問題で大きく揺れ動いておりますが、農業県である秋田県の町村会では、九月二十八日から十月九日までの十二日間、アメリカ視察研修を実施。視察団の団長として参加し、研修と交流、国際親善を果たしてきましたので報告いたします。

## 超大国の偉力を見せつけられた

県町村会の事業として企画された米国視察研修は、町村長十人と随行員三人で、九月二十八日から十二日間の旅となった。

成田空港を飛びたった全日空ジャンボ機は、ノンストップ十二時間弱で、長駆ワシントンに我々を運んでくれた。航空機の発達とスピード化で地図で見る世界とは別に、地球は小さく感じられた。

以後コースは、ニューヨーク

ク、リトルロック、サンフランシスコ、ロスアンゼルスと移動した。

広大な大陸も飛行機の利用で時間が短縮され、空から都市や農耕地、森林、湖沼等と、土地の利用状況が把握でき、さらに地上説明で確かめることができた。

アメリカは、都市や農村、職場や学校を見た限りにおいて、随分と偉丈夫な者が多く、かつ様々な毛色が見られ、

正に多民族、多人種の国家である。

また、都市の超高層建築物、高速道路、港湾設備等は、かなり普及発達しており、日本に比べ三十年余りも工業史が古く、国内資源、工業生産力などのスケールの大きさに、改めて超大国の偉力を見せつけられた。

## 圃場一枚の区割りは三十二ヘクタールも

我々の視察目的は、主としてアメリカ農業であり、昨今関心を集めている米の問題である。アメリカ本土は、日本の二十二倍の面積を有しているが、農耕地の面積も国土に準じて広大である。しかも、はてしない平坦地である。

独立後二百年位より経っていないアメリカは若い国であり、都市街区や農耕地には、合衆国あるいは州の基本的計画にもとづき道路ができ、その後に構築物が張付けられるので、全米規模で統一の形態になっている。

即ち圃場一枚の区割りは、八百坪の四百坪で三十二ヘクタールもある。もっとも水田の場合には灌漑水の関係で、圃場に高低差による畦が作られているの



が、多く見受けられた。

我々は、視察に先だって訪問先を決定し、十分な打合せをして臨んだ。アンカンソール州立大学、カルフォルニア大学、サクラメント米作協同組合、そして日系人の経営である国府田農場を視察した。何れも親切にアメリカの農事情を説明してくれた。

## アメリカでも水田の三五%を減反す

アメリカは、世界一の農業生産国ということで広く知られているが、人口二億四千万人の国内需要を、数一〇%もオーバーする生産量で、輸出依存が高いことであった。



サンフランシスコ市が一望できる丘で

米の輸出が伸び悩み、水田は三五%の減反を行っていた。輸出価格はタイ米などの関係で安く、輸出来に対して約三分の一の補給金を、生産者に払っており、減反奨励金としては一率五万ドル（日本円にして現レートで七百万円位）を支給しているとのことであった。

米の生産は年間五、六百万ト位で、全穀物生産量の一〇%以下である。また品種は長粒種が多く約七、八〇%、日本米のような短粒種は僅かである。反収は現在五百キ台であるが、六百キには早晚達することは確実ということであった。

## 「日本は米を輸入し てはならない」……と

日系人経営の国府田農場は耕作面積が二千八百ヘクタールで、そのうち二千ヘクタールが水稻であった。水稻でも八〇%がモチ米であるが、最優良品ということで予約に応じきれず、店頭販売は行っていないかった。

この耕地を四十五人で稼働し、ほかに自家精米所も経営していた。年間の反当りの所要時間は、僅か一時間四十分ということで驚いた。

国府田農場の現支配人の鯨岡さんは「日本は絶対に米を輸入してはならない。とてもアメリカには太刀打ちができない」と、同胞として強調したのが印象的であった。

同圃場を訪れた時は、米の収穫がほとんど終り大豆の収穫に入っていた。大豆は反収二百五十キ位で、日本と比べて質量とも数段優れていた。

しかし、アメリカ農業にも多くの問題があった。国際的に穀物をはじめ農畜産物は長期過剰であり、国際収支の悪化、財政赤字で異常なドル安であるという背景のもとに、経営規模の拡大と機械化による省力化が一層進められていた。

国府田農場のカントリーエレベーター



## 対岸の火事として 見すことはだめ

日本農業とアメリカ農業については、識者をはじめと多くの農業関係者は周知の事実と思う。日本には日本農業としての生き方がある。

いつまでも対岸の火事ではない。火の延焼も十分考えられる。もっぱらポンプ車の出動を待つことなく、燃やさない

自助努力こそ大切であり、稲作農業など多くの日本農業に当てはまる。

地球は一つの球である。いよいよ世界は狭く近いものになった。我々は心して農業の諸問題を真剣に請け、奮いたたなければならない。

今回の視察研修は、好天のもとで何んの事故もなく終了したことを感謝しつつ、この一端を綴り報告いたします。

# ふるさとに大きなおみやげ

## 渡辺さん一千万円寄付

鷹巣町材木町出身で、直木賞作家・渡辺喜恵子さん（七三）＝東京都在住＝が十一月十一日役場を訪れ、自作の小説の題名にちなんだ「みちのく子供風土記館」の建設に役立ててほしいと一千万円を寄付されました。町では、渡辺さんのご好意を生かし、来秋までに建設予定です。

ふるさとのある人は幸福だというが、ほんとうに、ふるさとのない人があるのだろうか。もしふるさとのない人があるとしたら、それは記憶を失った人のことではないだろうか。

（みちのく子供風土記より）



渡辺さんの脳裏にはいつもふるさと鷹巣があり、少女時代の思い出が鮮明に残っていました。渡辺さんは材木町出身で昭和三十四年に「馬淵川」で直木賞を受賞し、現在も数々の著書を執筆していますが、中でも小説「みちのく子供風土記」は、渡辺さんがなつかしいふるさとの野原や、小川で遊んだ頃を題材としており、町民にも大きな反響を呼んだ。「みちのく子供風土記館」は、同書を読んだ多くの人から手紙が寄せられ、ふるさとに帰りたいくても実家がなくなり帰れない人がある。館が遠くでふるさとを思う人々の心のより所となつてほしいと、昨年の秋ごろより構想を温め続け思い立ったそうです。

渡辺さんは「館には年寄りも子供もみんな集まり、竹馬や竹トンボの作り方を教えた、昔つこを聞かせるなど交流の場としたい。自分の蔵書も贈り、時々ふるさとに帰り、子供たちと一緒に遊びたい。時代に逆行するようだが、子供に伝え残すことに意義がある」また、館のイメージとしては「親しみやすい木造平屋建て、周囲は小説に出てくる要（かなめ）の原っぱ」にちなんで、クローバーを植えた原っぱにしたい、設計はすでに完成している」と熱っぽく語ってくれました。町では建設予定地に町有地をあてることにしております。出川町長は「ありがたい申し出でうれしい。工事は四ヵ月ほどで完了すると思うので来年の五月頃までに最終的な場所を決定し、秋には完成させ、渡辺さんのご意志に沿うような「みちのく子供風土記館」にしたい」と謝意を述べました。

「東京鷹巣会」からのお願い

## 「同級会名簿」の提出にご協力を

町ではこれまで「ふるさと会」（町の農産物や山菜を宅配便で届ける）の会員を中心とした人達と東京交流会を行ってきましたが、さらに交流の輪を広げ、郷土の発展に力添えをすることを目的に「東京鷹巣会」の結成を望む声が高まったことを機会に、その準備を進めています。

去る十月十八日には、東京で結成準備世話人会が開かれ、七地区の地区会を結成し、来年度中に「東京鷹巣会」を連合会形式で設立することを決めました。

現在、世話人の方々には名簿の作成や会員募集の案内状を発送するなど、大変ご苦勞されていますが、住所の変更が目まぐるしいことや、特に若い人達（20代・30代）の住所がわからないなどの問題があり、思うように作業が進まないとの声が寄せられています。

より多くの会員を募るために最近の、中学、高校の同級会名簿をお持ちの方は是非左記までお知らせくださるようご協力をお願いします。

企画調整課 六二―  
一一一 内線三三二



今年10月に結成された鷹巣会設立準備世話人会

## 赤い羽根募金

### ご協力に感謝いたします

十月一日から「わかちあう幸せ」をスローガンに、赤い羽根共同募金運動を実施しましたが、このほど実績がまとまりましたので報告いたします。

い運動に参加していただいた結果だと思われまふ。

町民のみなさんの深いご理解とご協力により目標額の五百七十八千円に対して、五百八十二万一千七十八円の募金額となり達成率は一一四%、対前年度増加率は三・七%でした。

今年初めての企画として、共同募金ポスターパネル展を実施したほか、青山荘を会場として小学生対象の募金教室の開催、また街頭では、愛ちゃんと希望くんのイラスト入りの風船を手渡ししました。

学校募金では、七小學校で空カン募金が実施され、ダンボール箱いっぱい真心が次々と届けられました。

地域のみなさんの思いやりを必要としている多くの方に、みんなの真心をお届けし、幸せな生活ができるよう今後も地域福祉活動を推進するとともに協力いただいた町民や、奉仕員のみなさんに厚くお礼申し上げます。

厳しい社会経済情勢にもかかわらず、一人一募金をめざして、各々の立場でたすけあ

募金内訳は次のとおりです。



▼毎戸募金＝二百八十七万二千円（五、一三五件）▼大口募金＝百八十八万九千八百円（一、〇七七件）▼法人募金＝三十八万五千五百円（九〇件）▼街頭募金＝十一万

五百九十三円 ▼職場募金＝二十三万五千二百二十二円（役場九〇、七五四円、社会福祉協議会八、六三三円、総合庁舎三八、九四八円、県北報公会二〇、〇〇〇円、青山荘一四、六五〇円、スーパーいとく五、〇〇〇円、高坂呉服店一〇、〇〇〇円、北秋中央病院二、三二〇円、北生協五、九一〇円、アイケー鷹巣店一、八九七円、鷹巣地区労五、〇〇〇円、鷹巣病院二、〇〇〇円、秋北新聞社三、六〇〇円、鷹巣警察署三、五七五円、鷹巣郵便局二、三〇一円、西部農協三、七〇〇円、綴子農協三、六二四円、栄農協三、〇〇〇円、鷹巣農協二、五〇〇円、沢口農協一、一一〇円、七日市農協二、〇〇〇円 ▼学校募金＝二十万七千八百五十八円（西小四八、一八〇円、南小二二、三九六円、綴子小二五、三三八円、東小二五、四九一円、鷹巣小五八、二八〇円、中央小二〇、五九二円、竜森小二、三七一元、寺田服装専門學校五、二三〇円）▼その他＝十三万六千八百八十五円（ふれあい広場バザー六九、一三五円、青山荘入所者四七名七、一八五円、個人募金八名五四、三六五円）

12月1日から歳末たすけあい募金

みんなの助けあいで

楽しい正月を



「地域で支えあう明るいお正月」を願い、共同募金運動の一環として、ことしも十二月一日から、歳末たすけあい募金運動が実施されることになりました。

在宅療養生活を続けている老人や心身障害の重い人、家族と別れて施設に入所している人、長期に入院している人、母子、父子家庭、そして生活に困っている人たちが、みなさんの善意によって楽しい正月がむかえられるように、と物心両面にわたってたすけあう運動です。

十二月十日までに、各地区の協力委員の方がたがお伺いいたしますのであたたかいご協力をお願いいたします。

なお、みなさんから寄せられる義援金は、町の配分委員会で協議のうえ、年末までに町内の対象者に贈られるほか、社会福祉協議会が歳末時期に実施する在宅福祉サービス事業として配分されることになります。



# 世界一をつくる〔鷹阿J.C記念講演〕

十一月七日、鷹巣阿仁青年会議所の認証伝達式記念事業として、日本バレーボール協会副会長の松平康隆氏を招き、「世界一をつくる」をテーマに記念講演があり、血を吐くような十数年をふりかえり熱っぽく語り、「スポーツとは“指導者とは”と約一時間にわたり鷹巣体育館に集った観衆に多くの感銘を与えた。

## 鷹巣で全日本バレーリーグ戦を

この町は十年間実業団リーグを開催するなど甚大な協力を願ってきた。そろそろ日本リーグを招へいしたいという期待が、青年たちから出てきたということに驚きを感じている。中田や大林、熊田や川合をこの体育館で見たいという希望があるのでしようが、



TAKANOSU-ANI

バレー協会だけでなく、青年会議所の理事長にお願いされたことに感激した。こんなことは全国でも少ないし、それだけ鷹巣町民がバレーを愛してくれていることを肌で感じた。一年後のソウル五輪には、おかげさまで東京五輪以来、今回も男女そろって連続出場することができ、誇りと伝統を選手監督が引き継いでくれた。「オリンピックは参加することに意義がある」と言ったのはクーベルタンだがその定義は半世紀も前の事。今はメダルを取らないと意義がない。オリンピックは世界一を決める場所だから参加するだけではないのだ。

“世界一”という夢、あこがれ、目標があったからこそ私はいままでバレーをやれたのだ。

## 自分で具体的な目標を持つて

自分で目標をもつことによってがんばろうとするエネルギーが生まれてくる。目標がないと人間はがんばれないのだ。たとえば数学が三十点より取れないとすれば、数学に明け暮れなければならないはずだがそうではない。それは百点を取ろうと思わないからです。もう初めからあきらめている。逆に九十点の子供はがんばる。なぜか、もう少しで百点取れるという目標があるからです。

人生でもオリンピックでも同じで、もう少しやればなんとかあるという具体的な目標のある人間のエネルギーが、抽象的な考えをもっている人間とは異なる。

## 名セッター猫田選手の生きざま

東京五輪では男子が銅メダル、女子は見事に金メダルを取った。その時まで、参加す

ることに意義がある”と思っていたがそうでないということが分かった。なぜなら銅メダルを取ったが実に寂しい思いをしたからです。参加するだけで喜ばれていいのに、金メダルの“東洋の魔女”が国民から祝福されたのに、男子は「男もやっていたのか」と評価されないばかりか「だらしネエ」とまで言われた。銅メダルはそんなものだったんです。

なぜかと言うと、人間が人間をほめたり、けなしたりするのは比較の中でしかできない。だから出場する以上、金メダルを取らなければ、と実感した。

私は銅・銀・金とメダルを取ったから言うのではない、取ろうとする姿を知ってもらいたいのだ。オリンピックに出たなほ、世界一になろうとする姿を日本中に知ってもらうための争いであつたし、自分だけがオリンピックに出てくるのではない、日本中が自分たちを励ましていることを選手自身が知ったことです。

みなさんに、全日本で長くセッターをやり三十九歳で亡くなった猫田選手の話をしてい。すべてのメダルを取り文

字通り「これで死んでもいい」と言った彼の生きざまはすばらしかった。

彼の奥さんが通夜の晩「結婚して十五年になります、親子で夕飯を食べたのは一年と八ヶ月であつた。しかし、すばらしい人でした。子供たちにもすばらしい父でした。『ありがとう』と言いたい」と話してくれた。

## 涙を流せる人間になれ

スポーツで流す汗にはいろいろあるが、ここに集まった中・高校生諸君の段階はレクリエーションではない。涙が流れない練習だったら、やる必要がない。中学生は勉強だけでない、大人になるトレーニングの時期でもある。一生懸命やれば大人になった時、比べられるものを学ぶものができる。

涙を流すのは教育のすること、チャンピオンスポーツは血を流さなければならぬ。中・高校の指導者は涙を流すような生徒にしないと教育者ではない。人間、美しいものや話を聞いた時、涙を流すような人間でなければならぬと結びました。

# と 予 防 法

## 感 染 防 止

### B 型 肝 炎



B型肝炎—この病気が最近にわかにクローズアップされています。今年七月、三重大学医学部で病院内感染したと思われるケースを見ても分かるように、特にB型肝炎は重症化して、不幸にして死亡する場合もあります。しかし、正しい知識と予防方法を知っていればやみくもに怖がることはない病気なのです。

では、B型肝炎とはどのような病気、どのような感染経路をたどるのでしょうか。また、どうすれば感染を防ぐことができるのでしょうか。

### 三種類あるウイルス

肝臓が炎症を起こす原因はいろいろあります。お酒の飲みすぎが原因で炎症を起こすアルコール性肝炎は特に有名です。ではB型肝炎は何が原因

因かという、細菌よりも小さな微生物である肝炎ウイルスが体内に入り込むことによ

って起こります。そして肝炎ウイルスにはA型、B型、非A非B型の三種類があり、どの肝炎ウイルスが感染したかによって肝炎の名称が変わります。つまり、B型肝炎ウイルスが感染した場合を「B型肝炎」と呼ぶわけです。

このB型肝炎は、毎年日本で発病する急性肝炎の約三分の一（約十万人）を占め、このうち、劇症肝炎と呼ばれる症状の激しい肝炎になる人は千人以上のぼると推定されています。

### 感染力が弱く

### 空気感染はしない

ウイルスは、感染している人から他の人へ感染します。

特にB型肝炎では、発病していなくても体内にB型肝炎ウイルスをもっている人（キャリア）が全国に約二百万人いるといわれ、それが不安に一層の拍車をかけているようです。しかし、B型肝炎ウイルスは感染力の弱いウイルスです。感染経路のほとんどは、発病者やキャリアの血液や体液が、他の人の体内に入る場合に限られます。

一般の人の日常生活では、化膿している肌や皮膚の傷口にB型肝炎ウイルスをもって入る人の血液や体液が直接触れる以外、感染する危険性は極めて低いといわれています。

### 他人の血液の付いたものには触れない

B型肝炎の予防法は、他人の血液が付いたものに触れないようにすることが基本です。特に血液の付いたナイフやカミソリなどは、十分に水洗いしてから使いまししょう。また、他人の歯ブラシを使用しないことも大切です。

これらのことさえ守れば、B型肝炎の感染を怖がったり、患者やキャリアの人を差別したりする必要はありません。

### 分収育林、募集

### 秋田スギのオーナーになりませんか

鷹巣営林署では分収育林（緑のオーナー制度）への参加を募集しています。

この制度は、参加される皆様と国（国有林）との間で、育林途上のスギ人工林（おおむね二十一年から三十五年生）について、成林し伐採するまでの間（三十年程）、共同で育てる契約を結び、伐採時に収益を分配する制度です。

■参加される皆さまは

▽一口あたり五十万円（森林保険料含む）負担していただき、立木の共有者となり持ち分を共用します。

▽契約で定めた時期に立木を伐採して、それぞれの持

分の割合に応じてその収益の配分を受けます。

■国有林は

▽契約書に定めた計画にしたがって、必要な手入れを行い良好に管理します。

▽生育状況を報告します。

■「緑のオーナー」になれると特典があります。

▽各種イベントの情報提供  
宿泊施設、スキー場等の割引利用、特産品の割引。

▽ご参加の際、不動産取得税、固定資産税の課税はありません。

申し込みとくわしいことの問い合わせは、鷹巣営林署庶務課（六二一一五）へ





## 保育園と町立幼稚園の

### 63年4月入園の希望者受付中

#### 町立幼稚園

◆申し込み期間 十二月一日から十二月二十四日まで

◆申し込み先 入園願書は町教育委員会と各幼稚園にありますので、交付を受けて幼稚園に提出してください。

◆募集人員 北幼稚園（四十人以上） 西幼稚園（四十人以上） 昭和五十八年四月二日から五十九年四月一日までの出生者

◆募集範囲 北幼稚園は綴子地区一円、西幼稚園は坊沢、七座地区一円

◆入園通知 二月下旬まで可否を通知します。

#### 保育園

◆申し込み期間 十二月一日から十二月二十四日まで

◆申し込み方法 申請用紙は町民課福祉係及び各保育園にあります。添付書類をつけて提出してください。

◆各保育園と定員：（内は三歳未満児）▽鷹巣保育園は九十人（三十六）▽南鷹巣保育園は一一〇人（三十六）▽七日市保育園は六十人（十二）

▽綴子保育園は六十人（十二）▽中央保育園は九十人（三十）

▽東保育園は六十人（十二）

▽竜森保育園は三十人（三歳児以上に限る）

◆入園通知 一月下旬に面接を行い、二月下旬まで可否を通知します。

## ＝昭和62年度保育料徴収金基準表＝

62年度で使用している表です。町立・私立とわず、層に分けられますが、63年度は各階層とも基準額に3～4％程度の加算が見込まれます。

保育園の保育料は、保護者の課税額によって17階

| 各月初日の在籍措置児童の属する世帯の階層区分 |                                                       | 徴収金額（月額）             |        |        |
|------------------------|-------------------------------------------------------|----------------------|--------|--------|
| 階層区分                   | 定 義                                                   | 3歳未満児                | 3 歳 児  | 4歳以上児  |
| A                      | 生活保護法による被保護世帯（単給世帯を含む）                                | 0円                   | 0円     | 0円     |
| B                      | A世帯を除き前年度分の市町村民税非課税世帯                                 | 1,900                | 1,300  | 1,300  |
| C 1                    | A階層及びD階層を除き前年度分の市町村民税課税世帯であってその市町村民税の額の区分が次の区分に該当する世帯 | 均等割の額のみ（所得割の額のない世帯）  | 5,250  | 5,250  |
| C 2                    |                                                       | 所得割の額が 5,000円未満      | 6,300  | 6,300  |
| C 3                    |                                                       | 所得割の額が 5,000円以上      | 7,550  | 7,550  |
| D 1                    | A階層およびB階層を除き前年分の所得税課税世帯であってその所得税の額の区分が次の区分に該当する世帯     | 3,000円未満             | 8,450  | 8,450  |
| D 2                    |                                                       | 3,000円以上15,000円未満    | 10,400 | 10,400 |
| D 3                    |                                                       | 15,000円以上30,000円未満   | 12,950 | 12,950 |
| D 4                    |                                                       | 30,000円以上60,000円未満   | 18,250 | 18,250 |
| D 5                    |                                                       | 60,000円以上90,000円未満   | 24,850 | 22,120 |
| D 6                    |                                                       | 90,000円以上 120,000円未満 | 26,220 | 22,120 |
| D 7                    |                                                       | 120,000円以上150,000円未満 | 26,220 | 22,120 |
| D 8                    |                                                       | 150,000円以上180,000円未満 | 26,220 | 22,120 |
| D 9                    |                                                       | 180,000円以上21,000円未満  | 26,220 | 22,120 |
| D 10                   |                                                       | 210,000円以上240,000円未満 | 26,220 | 22,120 |
| D 11                   |                                                       | 240,000円以上330,000円未満 | 26,220 | 22,120 |
| D 12                   |                                                       | 330,000円以上           | 26,000 | 22,120 |



## おしらせ

土地取引（一定面積以上）  
には届出が必要です

国土利用計画法により、一定面積の土地取引は、契約の六週間前までに届出が必要となります。

この届出をしないで土地取得をすると法律で罰せられることや、税法上の特典がうけられないことがあります。

届出が必要となる面積は、次のとおりです。

▽都市計画区域内＝五千平方メートル以上

▽都市計画区域外＝一万平方メートル以上

くわしくは企画調整課（電話六二一一―内線三三三）へお問い合わせください。

農業者年金  
相談会開催

農業者年金について、わからない点や、いろいろご相談のある方々のために、次の日程で相談会を開催いたします。六十歳に近い加入者や農業上のことでお悩みの方は、お

気軽においでください。

電話でのご相談も受付します（農業委員会・電話六二一一―内線二五二）

▽日程＝十二月十一日（金）

▽時間＝午前十時～午後三時

▽場所＝中央公民館

生き生き健康  
教室の講演会

町では冬期成人病予防教室「生き生き健康教室」を六回コースで開催します。

第一回講演会は「腰と膝の老化と上手につきあうコツ」

講師は佐藤外科医院・野崎修一先生です。

次の日程で開催しますので多数ご参加ください。

▽日時＝十二月八日・午後一時から三時まで。

▽場所＝中央公民館（大教室）

## 県民手帳の入荷

六十三年用「県民手帳」が

入荷しましたので、予約をした方は代金三百五十円と引きかえにお受け取りください。なお、予約していない方でもご希望の方は次のところでお求めください。

企画調整課企画調整係、または町民課戸籍係へ

老人の精神衛生  
相談室を開設

鷹巣保健所では、老人性痴呆や疾患など、老人の精神衛生に関する相談室、一般健康相談室を開設しました。

医師、保健婦が直接相談に応じますのでご利用ください。

▽精神衛生相談＝十二月九日、二十三日（午後一時～二時三十分）

▽一般健康相談＝十二月十日、二十四日（午前九時～十一時）

▽場所＝鷹巣保健所

## 停電のおしらせ

十二月の作業停電は次の地区です。

▽8日＝小森、四渡

▽10日＝愛宕下、西大柳岱

▽11日＝陣場岱、伊勢町地区一部

※時間は、いずれも午前九時から十一時三十分までです。

## 夜間当番医（夜間診療）の日程表

（午後6時30分～9時）

| 12月 | 曜日 | 医療機関名      |
|-----|----|------------|
| 1   | 火  | 戸嶋産婦人科医院   |
| 2   | 水  | 近藤医院       |
| 3   | 木  | 佐藤外科消化器科医院 |
| 4   | 金  | 鷹巣病院       |
| 5   | 土  | 北秋中央病院     |
| 6   | 日  | 藤原医院       |
| 7   | 月  | 奈良良医院      |
| 8   | 火  | 佐々木産婦人科医院  |
| 9   | 水  | 戸嶋医院       |
| 10  | 木  | 盛岡外科医院     |
| 11  | 金  | 北秋中央病院     |
| 12  | 土  | 戸嶋産婦人科医院   |
| 13  | 日  | 近藤医院       |
| 14  | 月  | 奈良良医院      |
| 15  | 火  | 藤原医院       |

急患以外は受付けません。

## 年末の交通安全運動

（12月1日～12月31日）

年末は雪と寒さで道路や交通事情が悪くなるとともに、飲酒運転による事故の多発が予想されます。正しい交通ルールとマナーを守りましょう。

## 重点

- 飲酒運転の追放
- 安全速度の励行によるスリップ事故防止
- 歩行者及び自転車利用者の交通事故防止
- 踏切での一時停止の励行

# 12月6日(日)は あなたも参加を

公民館活動研究会と学習発表会

町民を対象にこととして五回  
目の公民館活動研究大会・生  
涯教育学習発表交流会が十二  
月六日(日)午前九時三十分  
から中央公民館で開催される  
ことになりましたので、多数  
ご参加ねがいます。

ともに仲間を求めて楽しく  
学習してほしいと、公民館で  
は各種の学級や研修、交流会  
を開設しておりますが、それ  
ぞれの課題も多く山積してい  
ると思われまふ。

生涯にわたって学習を深め  
るとともに、明るい家庭生活  
を築き、住みよい地域づくり  
を展望した生涯学習と公民館



活動をめざすものです。

内容は「より豊かな地域社  
会をめざす公民館活動のあり  
方を考える」を研究テーマに  
二時間にわたってパネルディ  
スカッションが行われます。

提言者は地域おこし、芸術文  
化、青少年健全育成、若妻学  
級の代表の方がたです。

午後からは、生涯教育奨励  
員の永井永治さん、和太鼓保  
存会の今立明さんが学習発  
表をします。

記念講演は、アメリカ人の  
夫をもつ秋田経済法科大学非  
常勤講師・明子チエッツさ  
んで、国際的に活躍した経験

をいかして「外から見た秋田」  
と題して一時間半を予定して  
おります。

このほか、生涯学習の発表  
会が行われ、演示の部では▽  
竜森太鼓▽吉野太鼓▽大正琴  
▽ヨガ▽民謡舞踊▽歌謡▽社  
交ダンス。展示の部は五、六  
の両日公民館三階大教室で▽  
木目込み人形▽洋裁とりフォ  
ーム▽陶芸▽自由詩▽ファン  
シー手芸▽書道▽アンデルセ  
ン手芸を展示します。なお、  
ファンシー手芸と木目込み人  
形は実演も行います。

公民館では、子供会の世話  
人や青年、若妻、婦人、壮年  
高齢者などのほか、学級や講  
座の受講生、小中高校のPT  
A、幼稚園・保育園保護者、  
社会教育・学校関係者などの  
参加を広く呼びかけておりま  
す。

参加される方は、十二月二  
日(水)まで中央公民館(六  
二―一―一内線四一一)  
あて申込みください。

なお、昼食は各自で準備ね  
がいます。

研究大会および交流会の終  
了後、千円会費で懇親会を計  
画しておりますから、相互の  
交流と親睦を深めるために、  
ぜひご参加ねがいます。

## ふるさと 人物伝

河田彦蔵

(一八九〇―一九六四)

阿仁鉄道(内陸線)がま  
だなかった頃、阿仁方面行  
きの荷物は鷹巣駅から馬車  
や馬そりで運ばれていた。

彦蔵は明治二十三年、福  
住町、河田丑松の長男とし  
て生まれる。若い頃の彼は  
寒い冬の日、前と後に犬の  
皮を縫い合わせた防寒着を  
着て、阿仁方面行きの馬そ  
りを引いていた。

その後、米屋を始める。



米は統制前のことで、鷹巣  
は勿論、米内沢、李岱、二  
ツ井、藤琴の市場にも出さ  
れ、彼は忽ち県内で最も大  
きい米穀商になり、県内外  
の総問屋、秋北食糧の初代  
社長をつとめる。加えて肥  
料の一手販売もすることに  
なり、「河彦商店」は益々  
大きくなる。

経済の先を見るに敏な彼  
は終戦直後に北秋信用組合  
と、鷹巣土建株式会社を発  
足させている。共に今この  
地方にとって大きな役割を  
果している。また、四十五  
歳頃から亡くなる年まで三  
十年近く町会議員に連続当  
選、神社やお寺の総代をつ  
とめるなど、町の発展に大  
きく貢献する。

事業については「一つの  
こともできないのに二つ三  
つと手を拡げるな」と、よ  
く言い堅実な方法をとった。  
「口べただが腹で仕事をす  
る人で、怒られてもきまけ  
なかった」と鷹巣土建現社  
長の重夫さんは語っていた。  
資料(甥河田重夫、長谷川  
真一郎、二階堂善三氏談)

文責 長崎 久



### やったぞ!! 全国第三位

11月14日東京晴見で開催された第6回全日本自動車整備技能大会で、秋田県代表の綴子下町あけぼの車輛チーム、三沢隼人さん(27)浪岡秀紀さん(26)の二人は、全国の強豪31チームの中で、堂々総合三位の栄冠に輝きました。二人は「勤務終了後特訓につぐ特訓だった」と語り、三沢さんは学科で1位と、大健闘しました。

鷹巣婦人会創立40周年記念式典が11月9日、中央公民館で約100人の会員が出席し開かれました。

昭和21年に旧鷹巣地区に組織され、現在は13支部650人。当日は会員手作りの婦人の歌、会旗が披露され、中島喜代会長は「奉仕の心をもって家庭の幸せ、健全な地域社会を作るため終りのない活動を続けたい」とより一層の発展を誓い合った。

### 母の心で40年



### スキー・スポ少、運動用品贈呈

11月18日鷹巣スキーレーシングスポーツ少年団はチャリティバザーの収益金から卓球、バドミントンセットを贈呈。スポ少はいまでも、クズカゴ、町社協に寄付をするなど数多くの活動を展開しています。奈良団長は「町民の健康増進、体力づくりに役立ててもらいたい」と述べ、町では体育館に保管し自由に使用していただくことになりました。

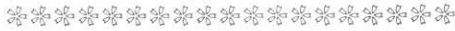
日曜日と重なった今年の七五三は好天に恵まれ、鷹巣神社では、振りそでや羽織はかまなど晴れ着姿の親子連れで大賑わい。神殿で祈とうを受ける子供たちはきちんと正座し、いつもはワンパクチビッコもこの日だけは神妙な表情。見よう見まねでかしわ手を打っていました。境内ではわが子の成長をカメラに収める風景が見うけられました。

### 子供の成長を祈願

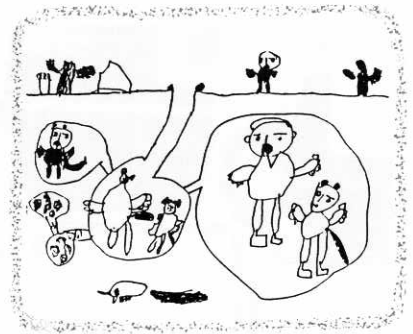




# の広場



西幼稚園  
つや ゆうへいくん(5歳)



秋は、読書の秋、食欲の秋と言われますが、食について私の漬け物の一部を紹介したいと思います。  
夏の盛りの、キュウリ、カタウリを塩漬けにします。カタウリは小さ目のをシャモジの柄で種をぬきとり筒型にし



太田 盛子(54)

塩分が少ない漬け物

今月のテーマ「我が家の漬け物」

## 対談 親の意見・子供の意見

ます。青しそも塩漬け、食用菊も食べきれないので、みょうばんを入れて塩漬けします。収穫も一段落した頃、それぞれの野菜を一日位塩ぬきし、それを味噌床に作って入れます。私がまだ子供の頃、今は亡き実家の母が作った「カタウリの味噌漬け」を思い出して作ってみました。菊の味噌漬けもおいしいものだと言ったのでつめてみました。  
味噌漬けは塩分が多く、体に良くないと言われますので減塩にしました。分量は、味噌二きぎにみりん、味の素少



ツルマサキ

(ニシキギ科)

山地に自生するつる性の常緑藤木。名前はつるになったマサキの意味である。

葉はマサキより小さく、秋、種皮が破れて美しい黄紅色の種子を露出する。生花にも使われている。

(七日市・畠山 益穂氏)



表彰状を手に、心も体も震える程の感激でした。  
受賞者は全国で四十九人でしたが、八人の方が欠席、この晴れの場に出席できなかった方々の心を考え、大変気の毒に思いました。  
記念写真は、前列の正面席になりこれも又幸せの一

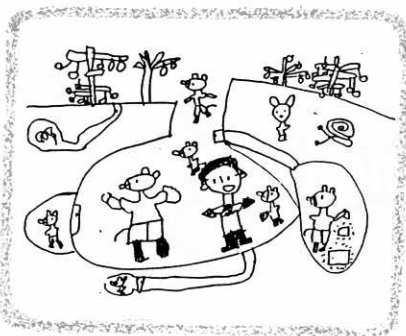
## わたしの自慢 厚生大臣賞を受賞し感激

住吉町

浜松 ミツエ(82歳)

母子保健家族計画全国大会が福島県で開催され、その席上で私は、母子保健関係で栄誉ある厚生大臣賞をいただくことができました。  
表彰状を手に、心も体も震える程の感激でした。  
受賞者は全国で四十九人でしたが、八人の方が欠席、この晴れの場に出席できなかった方々の心を考え、大変気の毒に思いました。  
記念写真は、前列の正面席になりこれも又幸せの一

これからも命のある限り、何かお役に立ちたいと心がけております。



西幼稚園

つや めぐみちゃん(6歳)



# みんな



々、ザラメ糖八百多、漬け込む材料は四キロ位です。これからもよりおいしい漬物に挑戦したいと思います。

## 大根の酢漬



坊 沢 藤 美穂子(40)

冬仕度の、準備の最中です。特に、大根の美味しい季節。まだ、ひよこの私ですが、我が家の大根は、大豊作でしたので、色々な漬物に、挑戦中です。

塩分少なめにと、叫ばれる

## 入浴剤

### 入浴剤

最近人気の

わば現代の薬湯ということになるのでしょうか。血行をよくする、湯冷めしないなどの効用を看板に、続々と新製品が登場しています。中心となっているのは、炭酸ガスをとけこませるもの、重曹や芒硝などをベースにし

昨今、漬け物の本を参考に、また、昨年「生活改善グループ」の、漬物グループに入会させて頂き、その資料を手本に、私なりの漬け物を作っております。

失敗を繰り返しながらも、うまく出来た時の快感は、なんとも言えません。

来客などの時ごちそうし、お世辞でも「美味しいこと」「上手なこと」と云われるとその気になって手土産にしたりしてすぐ無くなります。

特に大根の酢漬(三%弱の塩で下漬けし、酢、砂糖、焼酎で本漬)は大好評です。もつともつと、レパートリーを増やそうと頑張っております。

たもので、いずれも湯に色がつき、良い香りを漂わせます。

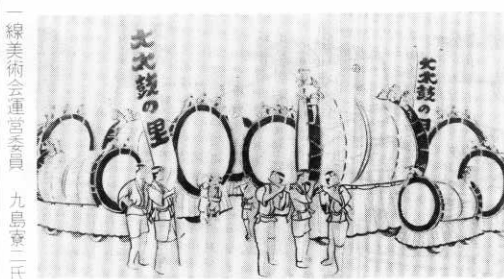
保温効果は、各メーカーとも独自の研究に基づいており、商品によって多少差はあり、何も入れない湯に比べると高いことは間違いないさそうです。健康面でメーカーが宣伝するほど効くかどうかは疑問とする科学者の意見もあります。が、お風呂に入って心身をリラックスするうえには効果を現しそう。

昭和34年頃の明利又地内の「浅利家墓地」の写真である。この付近の浅利氏の明利又城跡は木々が高く生い茂っており、350年(当時から数えて)以上の昔と言う説がある。現在は明利又方面の道路も整備され、由来を書いた案内板も立てられている。



## たかのすの昔

# おしらせ



一線美術会運営委員 九島章二氏

## 十二月の健康相談

十二月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は九日と二十三日です。

時間は午前十時から午後三時まで、血圧測定のほか尿検査、体重測定など行います。

また、慢性病予防教室では九日「糖尿病」、二十三日「高血圧症」の日常生活の指導を行います。

受付時間は午後一時。

◇ ◇

リハビリ学級は十六日です。在宅脳卒中後遺症の方を対象に行います。時間は午前十時から午後三時まで。

◇ ◇

四ヵ月児健康診査は二十二日です。

対象は六十二年八月生まれのお子さんです。

小児ガンの早期発見の検査もしますので、必ず受診してください。

受付時間は午後零時四十分から午後一時まで。

◇ ◇

離乳食指導と七ヵ月児健康相談は二十二日です。

対象は六十二年五月生まれのお子さんです。

受付時間は、午前九時三十分から十時まで。おいでの時は母子健康手帳とバスタオル

を忘れずにお持ちください。つごうで受診できない場合は次回に受診してください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

◇ ◇

一歳六ヵ月児健康診査は十日です。

対象は六十一年四月、五月生まれのお子さんです。

受付時間は、午後零時四十分から一時二十分まで。

◇ ◇

フッ素イオンむし歯予防は十日です。

対象は満三歳児以上のお子さんです。

受付時間は、午後一時三十分から三時まで。

※場所は、いずれも中央公民館保健相談室です。

## 母子健康手帳 交付と妊婦教室

妊婦を対象とした、母子健康手帳交付、第一回妊婦教室

などの日程は次のとおりです。

▽日程「十二月七日、二十一日、▽受付時間「午後一時から一時三十分（終了時間三時）」

▽妊婦教室内容「妊娠中の栄養、母乳栄養、母子健康手帳の使い方、映画など」▽持参品「印鑑」▽場所「中央公民館保健相談室」

## 育児相談

子育てに悩みや不安を持つお母さん方を対象に、子どもの健康について「悩み事相談室」を開設します。

湿疹がしやすい、かぜを

ひきやすい、おちつきがない食欲がないなど、どんな事でも相談してください。

▽日時「十二月二十四日午後一時から一時三十分まで受付」

▽場所「中央公民館保健相談室」

## 善意

鷹巣地区婦人団体連絡協議会（会長・中島喜代）から婦人芸能祭収益金として二万円

町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

## 香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

▽元町「花岡房男さんから亡父徳治さんの香典返し」

▽前山「野呂昭光さんから亡母フツエさんの香典返し」

▽あけぼの町「日下部久治さんから亡母ナツさんの香典返し」

## 慶弔だより

11月1日～11月15日

■誕生おめでとうございます

大川 信（信美） 長男 三ノ渡

柴田 裕（英雄） 長男 七日市大畑

高橋 幸聖（弘美） 二男 大堤

長岐 脩平（武彦） 長男 高野尻団地

■二人の前途を祝福いたします

成田 満 田中

吉田 けい子 男鹿市

亀山 直志 田沢

加賀谷 富士子 阿仁町

おくやみ申しあげます

日下部ナツ（94歳） あけぼの町

伊藤農太郎（78歳） 旭町

森山 幸八（73歳） 掛泥

三上 ツヤ（64歳） 住吉町

岩本 ヨシ（80歳） 岩脇

島山丑之助（76歳） 藤株

笹代 力藏（86歳） 葛黒

## 固定資産税四期の

納期限は十二月二十五日です